

令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果について

令和3年5月27日(木)、小学校6年生と中学校3年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の結果をお知らせいたします。

1 学力調査結果

小学校	国語	算数
大崎町平均	68 (64)	74 (64)
鹿児島県平均	67 (66)	71 (65)
全国平均	64.7 (63.8)	70.2 (66.6)
中学校	国語	数学
大崎町平均	63 (67)	57 (52)
鹿児島県平均	64 (70)	56 (57)
全国平均	64.6 (72.8)	57.2 (59.8)

・今年度、英語・理科の実施はございません。 ・ () 内の数は、令和元年度の結果です。
※令和2年度は、全国的な集計をしておりません。

2 学力調査結果の概要 (○…成果、△…課題)

(1) 小学校6年生

- 国語・算数共に全国・県平均を上回った。
- 国語：記述式の問題において、正答率が全国平均を6.8ポイント上回った。
- 算数：記述式の問題において、正答率が全国平均を8.9ポイント上回った。
- △ 国語：中心となる文や事柄を捉える問題において、全国・県の平均を下回った。

(2) 中学校3年生

- 国語：2年前と比較し、全国平均並みに近づいた。
- 数学：県平均を上回り、全国平均並みになった。
- 数学：記述式の問題において、5問中4問が県平均を上回っている。
- △ 国語：記述式の問題において、4問中3問が県平均を下回っている。

3 学力調査結果の考察

問題に対して、自分なりの考えをもち、解決へ向かう力が全国・県平均に比べて高いことから、各学校における、授業改善(学習の質の向上)や演習問題(基礎的・基本的な知識及び技能の習得)への取り組みが充実してきている。

10月号には、学習状況調査を踏まえた総括を掲載予定です。